

平成 24 年度 第 2 回 常任理事会 議事録

日 時：平成 24 年 6 月 2 日（土）9：30

会 場：北農健保会館 3 階会議室

出席者：紺屋・渋谷・大江・阿部・須田・碓井・
三浦・黒田・酒出・櫻庭・志手・春間・浅野

1、開 会（議長：大江副理事長）

2、理事長あいさつ

- ・ 昨年は、震災があったものの事業は予定通りできた。これから各種全道大会が開催されるが、災害が発生した際の安全対策をしっかりともらいたい。
- ・ JVA ゴールドプランの小・中チーム増加対策については、碓井常任理事を中心に取り進めるので協力願う。

3、協議事項

（1）第 2 回理事会について（説明者：総務委員長）

- ①日時：8 月 4 日（土） 13 時 30 分から
 - ②会場：北海きたえーる
 - ③議題：平成 25 年度全道大会開催地・日程（案）について
 - ④報告事項：道協会規約改正素案の概要、クラブ連との意見交換会結果の概要
- ・ 規約改正素案は次回の常任理事会までにまとめ、その概要を第 2 回理事会で報告する。なお、規約等原案は第 3 回理事会で承認を得た後、臨時評議員会を開催して決定する。
 - ・ クラブ連盟との意見交換会結果の概要をまとめ、第 2 回理事会で報告する。
 - ・ 山崎顧問 JVA 表彰受賞を祝う会の開催は見送るが、懇談会の開催について検討する。

（2）クラブ連盟との懇談結果に基づく対応策について（説明者：総務委員長）

- ・ 意見交換会の結果をまとめているが、提案された今後の対応策は次のとおり。
- ①MRS に登録しなくても道協会及び連盟登録のみで大会に出られるようにする。
 - ②大会は登録チームがある地区協会で開催する。
 - ③大会の審判員は地元審判員で行う。
 - ④選手変更は代表者会議まで OK とする。
 - ⑤選手不足が急に生じた場合には登録以外の選手でも参加できるようにする。
 - ⑥クラブ選手権しかないため、カテゴリ別や楽しめる大会の開催などについて検討する。
その際、選手権を一度白紙に戻して検討することも必要か。
 - ⑦登録料を下げるため JVA 登録までや道協会まで、地区協会までの登録制度について検討する。
 - ⑧大会開催時期を固定化する。

※主な意見等

○全般について

- ・道協会とクラブ連は共存の関係であり、登録数の拡大をお願いしてきた。また、今年にはJVAからゴールドプランが示されたため小・中の拡大を図ることにしているが、それ以外をないがしろにする考えではない。道協会は、全ての加盟団体との共存を図る考えである。
- ・①②④⑤⑥⑦については、以前、道協会が提起したものである。クラブ連としてここまでやっているのに、道協会もやって欲しいという意見が欲しい。
- ・基金を使ってチーム拡大策を図ることを検討すべきである。

○チーム登録に関して

- ・一般チームの登録数が減った原因はMRSや賦課金が問題視されているようだが、本当にそうなのだろうか。
- ・全国大会を目指すチームと生涯スポーツとして楽しむチームとの区分ができていないか。

○大会開催に関して

- ・クラブカップ6人制の大会申込は男子5チーム、女子がゼロである。このため、MRSのメーリングシステムを使ってチームに情報を流したが結果は思わしくない。
- ・クラブ選手権についてはクラブ連盟の大会が充実してきているので、道協会主催としなくてもよいのではないか。また、クラブカップはクラブ連盟の大会にする時期がきたのではないか。
- ・地区協会が大会が無くなったことには、事情があって全道一区にした経過がある。このことは良かったのだろうか。
- ・地区協会にチームが登録しないと地区での大会は開かれないと思う。地区協会への登録チームがないため大会が無くなったのではないか。
- ・札幌市主催のナイトリーグに参加するチームは多い。このような楽しめる大会も拡大策として重要である。また参加料だけで出場できる大会を考えることも大切である。
- ・道クラブ連には4地区連盟があるが、チームは連盟ごとの大会など現状で満足しているのではないか。
- ・チーム事情が変わってきているので昔のように土・日に出られなくなっている。チームが選択できる大会が求められているのではないか。

○大会運営に関して

- ・学連も家婦連も独自運営しているので、クラブ連も同じようにできるのではないか。
- ・小連や中学の大会も同じであり、大会参加に関する④⑤はクラブ連の判断でよいのではないか。
- ・大会審判員については、家庭婦人のように開催地賄いでできるのではないか。
- ・クラブ連の大会審判員を地区協会の審判委員長に依頼するのは大変と思うので、4地区連盟の審判委員長に依頼してはどうか。

○結論として

- ・理事会でオープンに意見交換すべきであるとの意見があり、後日まとめる意見交換会

結果をもとに要点を集約した資料を作成し、その資料をもとに各理事から意見もらうこととする。

(3) 道協会規約の改正について（説明者：総務委員長）

- ・ J V A の定款も参考に長野県連の定款をベースに道協会規約の素案としてまとめたが、検討すべき事項としては、会計年度や評議員会と理事会の役割や評議員・役員の数等である。
- ・ 役員選出に関する規定や加盟団体の取り扱い、役員選考委員会等の内規等の内容も明らかにすべきとの意見から、規約改正に伴う関連規約（素案）等も作成してから理事会に報告することとする。

(4) その他

① 競技委員会（説明者：競技委員長）

- ・ 高校選手権大会北海道代表決定戦に開催日程等に関するアンケート調査を 6 月 2 日付で実施する。
- ・ 7 月 7～8 日に開催するマスターズ道予選会及び国体成年 6 人制道ブロック予選会の競技委員長は、開催地の富良野協会競技委員長に変更する。

② 審判委員会（説明者：審判委員長）

- ・ 開催地審判員の副審以上の割当に関する取り扱いについては、次のとおり条件を緩和する。
 - 1 大会直前開催の道協会審判委員会主催日 B 講習会または北海道ブロック講習会の全日程を受講済みであること。
 - 2 大会クリニックに参加できない開催地審判員は、大会委員長あるいは大会審判委員長より委嘱を受けた大会副審判委員長（開催地区審判委員長）による、大会前に別に設定するクリニック受講であっても可とする。
 - 3 大会参加日程については柔軟な対応を可とする。

4、報告事項

(1) 日協関係

- ・ MRS 制度の改正は、本年度実施しない。
- ・ 各種大会の補助額が確定した。

(2) 各委員会等

① 総務委員会

- ・ 4 月 28 日 道協会と道クラブ連盟との意見交換
- ・ 総務委員会（6 月 2 日）
- ・ 全国 6 人制リーグ地区実行委員長会議（6 月 3 日）：東京都
～大橋クラブ連理事長出席予定
- ・ 全国ブロック理事長会議（6 月 6 日）：東京都
～紺屋理事長出席予定

- ・第29回北海道体育協会表彰式（6月22日） ～川村監事の受賞決定
- ・北海道体育協会創立80周年記念・公益財団法人移行祝賀会（6月22日）
～近藤会長出席予定

②競技委員会

- ・実業団9人制道予選会は、男子2チームの参加により名寄市で開催した。
- ・クラブカップ6道予選会は、男子5チーム、女子ゼロで6月17日に帯広で開催する。
- ・全国実業団9人制大会の準備を釧路協会と進めている。
- ・天皇杯・皇后杯道予選会の参加チームが16チームを下回るとJVA補助金が出ないため多数参加するよう協力願う。
- ・大会におけるリーグ戦又はトーナメント戦とするかの基準について審判委員会から照会があったが、全国大会では1チーム、日3ゲームを超えないことになっている。

③審判委員会

- ・地区講習会（名寄・深川・北見・網走・紋別・千歳・江別・苫小牧・釧路・留萌・札幌・根室協会）及び大会（クラブ会長杯・中学生選抜優勝大会）報告書
- ・各種大会等
 - 4/30~5/6 黒鷲旗全日本男女選抜優勝大会（大阪） 村中氏（女子準決勝主審）
明井氏（女子決勝主審）
 - 5/3~ 5 中学生選抜優勝大会（芦別）
- ・各種講習会等
 - 4/28~30 9人制スクール（大阪） 嶋貫氏参加
 - 4/30~5・2 全国ラインジャッジクリニック 正岡氏、笹木氏、高橋氏参加
 - 5/19~20 国際審判員研修会（東京） 酒出氏（講師）
 - 4/29~30 第1回 日B・C講習会（札幌） 受講者61名
 - 5/19~20 第1回 日B・C研修会（深川） 受講者17名
 - 地区審判講習会 10地区で開催 受講者328名
 - ※4月21日学連で実施 受講者80名 講師：大江を追加

④一貫指導委員会・強化部

- ・国体少年の部選考会日程
 - 男子：6月23（土）・24（日） 会場：札幌市近郊
 - 女子：7月7（土）・8（日） 会場：東海大学
- ・指導者研修会 ～9月開催予定 ※日体協公認指導者の義務研修扱いとなる。
- ・U14大会の開催日程等は、次回の常任理事会にて報告する。

⑤一貫指導委員会・指導部

- ・5月20日にハンドブック編集会議を開催した。
- ・第32回北海道中学生バレーボール選抜優勝大会結果報告
 - 期日：5月3（木）～5（土） 会場：芦別市・富良野市
 - 優勝 男子・白糠 女子・札幌大谷（7年連続）
- ・各地区アドバイザー懇談会 →日程調整中

⑥小連

- ・ JVA ゴールドプランプログラム～平成 24 年度小学校ソフトバレーボール授業支援事業
期日：6 月 19 日（火）5 校時（13：30～14：15） 会場：札幌市立清田緑小学校
※多数の視察を要請されている。
- ・ ファミリーマートカップ 第 32 回全日本バレーボール小学生大会
北・北海道大会 期日：平成 24 年 6 月 23（土）・24（日） 会場：富良野市
南・北海道大会 期日：平成 24 年 7 月 7（土）・8（日） 会場：函館市
- ・ ミカサ第 35 回北海道小学生バレーボール・サマーキャンプ
期日： 第 1 班 7 月 28（土）～30（月） 会場：芦別市
第 2 班 7 月 30（月）～8 月 1（水） 会場：芦別市

⑦学連

- ・ 6 月 27 日から東日本バレーボール大学選手権大会を開催する。
※6 月 30 日に「小学生バレーボールエキジビション」を実施する。
～第 2 試合終了後 60 分間、4 コートで 1 セットマッチを披露するが、JVA からゴ
ールドプラン関連事業として高い評価

⑧その他

- ・ 実 9 全国（釧路）開会式に近藤会長が出席する。このほか、道協会からは鳴倉副会長、
紺屋理事長、大江副理事長が出席する。

(3) その他

- ・ 次回の常任理事会 7 月 21 日（土）13 時 30 分～（会場：東海大学）

5、閉 会